

## 令和元年度第2回 千葉県がん対策審議会の書面開催に係る質問・意見等について

### 議題1 がん対策推進計画の中間評価について

委員名	いただいた御意見	県（事務局）の回答
山口武人委員	喫煙に対する目標値が甘すぎる（本来はゼロを目指すべき）。	御意見ありがとうございます。 目指すべき終着点は御指摘のとおりであり、実現へ向けて着実に実行可能な指標を検討してまいります。
	検診受診率の目標も低い設定ではないか。精密検査はOK。	現在の計画においては、平成32年度（令和2年度）までに、国が進めるがん検診受診率50%を目標としています。 本県は全国平均より高い受診率であることから、中間評価時に達成された場合は、さらなる向上を目指した目標を検討してまいります。
藤澤武彦委員	資料1-2、4ページの受動喫煙防止対策の平成35年度目標が「国の動向を踏まえ別途検討」となっています。しかし予防早期発見の他の項目を含め、医療・がんとの共生・研究等で全て千葉県独自の目標値が決定されています。早急に目標値を千葉県として決めていなければならぬものと考えます。	御意見ありがとうございます。 今後のがん対策審議会において、再度、受動喫煙の目標について御議論いただきたいと考えております。
五十嵐昭子委員	受動喫煙防止対策について質問です。 この問題について、前回の会議で「引き続き検討する」となっていましたが、「変更前」の案が載っていますが、これは検討した結果なののでしょうか？	前回（R1.11.5開催）の本審議会で議論いただいたところですが、結論に至らず再度検討していただく必要があることから、変更前の表記で記載しております。

### 議題2 今年度の各施策の実施内容について

委員名	いただいた御意見	県（事務局）の回答
山口武人委員	がんの早期発見が予後の改善に重要であることは実証されているので、もっと力を入れるべき。他県で受診率の高い施策を参考にして、より具体的な内容とする必要があると考える。	御意見ありがとうございます。 引き続き、県民に対するがん検診受診の啓発、検診実施主体である市町村への支援に取り組んでまいります。
	がん医療、緩和ケア等は、拠点病院事業との整合性を踏まえてやる必要がある。	御意見ありがとうございます。 千葉県がん診療連携協議会の御協力を賜りながら、引き続き取り組んでまいります。
	研究等に関する部分は漠然として、内容があまりない。	令和元年度中に医療機関から提出された67,000件超のがんの罹患情報を登録するとともに、2016年症例のがん登録情報の公表に向けて作業しております。
土橋正彦委員	1 予防・早期発見 たばこ対策の、更なる充実が求められます。検診を行っている、いまだにヘビースモーカーが多いことに驚く。	御意見ありがとうございます。 改正健康増進法が本年4月に全面施行されたことから、引き続き、たばこ健康に関する正しい知識の普及や、受動喫煙対策等に取り組んでまいります。

委員名	いただいた御意見	県（事務局）の回答
土橋正彦委員	3 がんとの共生（1）緩和ケアの推進 がん診断された時からの緩和ケアの推進には、長年に渡って健康管理に努めていた「かかりつけ医」の役割は重要である。トータルペインに対応するためには、信頼できる「かかりつけ医」の存在は大きい。	御意見ありがとうございます。 引き続き、在宅緩和ケアの推進に取り組むとともに、在宅医に対してもがん診療連携拠点病院等で開催する緩和ケア研修会への受講を呼びかけてまいります。
寺口恵子委員	講演会、研修会等が台風15号の影響、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となっている。中止分を次年度開催する方向で検討していただきたい。	御意見ありがとうございます。 新型コロナウイルス感染症の収束状況を注視しつつ、開催の可否や開催方法等を慎重に検討してまいります。
	講演会・研修について目標定員があるのであれば参加数だけでなく、受講率を出し、達成状況の判断ができるのではないかと。	御意見ありがとうございます。 御助言として、参考にさせていただきます。
関政幸委員	3 がんとの共生（2）③就労支援の充実を図るため、県において、がん患者の就労継続に協力する事業者への支援助成制度（特に中小企業）を創設すべきである。	御意見ありがとうございます。 御助言として、参考にさせていただきます。
石井宏子委員	がんの死亡率の減少のためには、検診の受診により、早期発見・早期治療が重要です。君津市におけるがん検診の受診率は、近年、横ばいとなっています。受診率向上に向けて、これまで検診を受診していない方や若年成人世代への働きかけが必要だと考えています。検診受診のきっかけとなるような施策の実施を望みます。	御意見ありがとうございます。 全国的に働く世代の検診受診率が低いのは御指摘のとおりであり、国が実施する職域でのがん検診に関する調査を踏まえ、効果的ながん検診の受診勧奨が行えるよう、市町村を支援してまいります。
五十嵐昭子委員	がんとの共生で、「2月29日のワークショップが中止」とありますが、「7月26日に延期」しました。そのように記載できればそうしてほしいのですが、さらに延期になることも考えられますが。	御意見ありがとうございます。資料に反映いたします。

### 議題3 がん診療連携拠点病院等の指定について

委員名	いただいた御意見	県（事務局）の回答
山口武人委員	ゲムム、小児の拠点病院事業について、それぞれの活動実績を定期的に報告していただければと思う。	御意見ありがとうございます。 新規指定された病院の活動状況について報告できるよう、病院側と調整させていただきます。
五十嵐昭子委員	船橋市立医療センターが高度型に認められましたね。緩和ケア新規介入患者数が二桁しかいなかったのに、そういう点は評価していないのだなあ、と思う反面、県からの推薦の重みを感じました。この推薦に賛成できなかったら、最後まで反対をするべきだったのかと、反省しています。	御意見ありがとうございます。 船橋市立医療センターについては、第1回の本審議会での御意見を踏まえて県としての推薦を行い、厚生労働省の指定検討会で承認され、旭中央病院とともに高度型の地域がん診療連携拠点病院として指定されました。

議題4 その他

委員名	いただいた御意見	県（事務局）の回答
星岡明委員	実施することが多々ありますので、さらに予算が必要ではないかと思ひます。	御意見ありがとうございます。 引き続き、がん医療の提供体制の充実及び患者等への支援に取り組んでまいります。
関政幸委員	県がん対策推進計画との関係において、県がんセンターの果たす役割や目標を新病棟に合わせて整理し、計画中で独立して明記すべきである。	御意見ありがとうございます。 今回実施する中間評価は、計画指標の見直しを主としていますが、御参考にさせていただきます。
五十嵐昭子委員	今後の課題としては、協力病院のレベルアップだと思ひます。 いろいろな会議で見ても、相談支援部会での病院調査で回ってみても、やはり相談支援での格差は大きいです。拠点病院の中でさえ格差はありますが、協力病院では「がん相談」という意識はほとんど無いように思ひます。特に会議に出てこないところはほぼ意識がないようなので、何か手を打つ必要があるように思ひます。	御意見ありがとうございます。 国が指定するがん診療連携拠点病院等の指定要件が改正され、体制の向上が求められたことから、県が指定するがん診療連携協力病院についても、質の向上を目的とした指定要綱の改正を予定しており、今後、体制の整備を目指します。